

平成 25 年 度

# 通常総会資料

日 時 平成 25 年 5 月 11 日 (土)  
場 所 松阪 華王殿

三重県商工会青年部連合会  
三重県商工会連合会

## 商工会青年部宣言

かけがえのない人たちと、かけがえのない地域の為に

我々は、自己の利益追求のみならず、国家を基盤とした社会の恒久的な平和と繁栄を実現する。

若き事業家として、何人にも侵されない自立した経営を確立し、地域の商工業を躍動させ、地域の一員としてその責任を自覚すると共に先人の教えに学びつつ、未来に向けた活力ある社会を創出する。

この美しい国、日本に生きる者として、地球の環境問題を捉え、我々だけでなく、次世代の人々の為にも、継続的な運動を押し進める。

そして、全ての国家、民族との交流を積極的に図り永続的共生を同じ時代を担う者としてここに誓う。

## 誓いの言葉

- 1 われわれ商工会青年部は、創造力と行動力をいかし、地域振興発展の先駆者となる。
- 1 われわれ商工会青年部は、商工会の後継者であり、将来の中核として、組織活性化の推進力となる。
- 1 われわれ商工会青年部は、社会一般の福祉の増進に努め、新しいまちづくりの原動力となる。

# 通 常 総 会 次 第

1 開 会

2 商工会青年部宣言

3 誓いの言葉

4 会長あいさつ

5 来賓祝辞

6 議長選出

7 議 事

第1号議案 平成24年度事業報告並びに収支決算書の承認について

第2号議案 任期満了に伴う役員改選について

8 閉 会



## 第1号議案

平成24年度事業報告並びに収支決算書の承認について



# 平成24年度 事業報告

## <総括的概要>

平成24年度日本経済は、円高・デフレ状況が依然として続き、また、東日本大震災における福島第一原発事故の風評被害やエネルギー問題、原材料価格の高止まり、輸出産業の鈍化等、各次産業へ連鎖的に悪影響を与える中、急ピッチで進められる日本経済再生に向けた緊急経済対策が平成25年1月11日に閣議決定され、東日本大震災被災地復興支援を含め、中小企業・小規模事業者への支援体制が強化された。

しかしながら、景気動向は長期にわたり弱い動きとなっており、国民の購買意欲も徐々には回復しているが、今後、急速に伸びる事は予想し難い。

この様な経営環境の中、我々県青連及び商工会青年部は地域経済の発展を願い、県内商工会青年部及び青年部員の協力体制確立を実現するための「ヒューマンネットワークの強化」と、全ての青年部員が「見える環境構築」の調査研究を行い、進む方向性を決定し、様々なツールを利用して推進した。また、地域コミュニティ発展のため、青年部幹部を対象として資質向上対策事業を行い、地域リーダーとなって活躍できる人材育成と他地域青年部員との連携体制を確立させるために活動した。

平成24年度の実施概要を次のとおり報告致します。

I. 規程等の改正状況 変更なし

|        |        |        |       |
|--------|--------|--------|-------|
| II. 会員 | 23 年度末 | 24 青年部 | 955 名 |
|        | 24 年度末 | 24 青年部 | 917 名 |

III. 役員

平成 23 年 5 月 11 日選任

| 役職名 | 青年部名 | 氏名   | 役職名 | 青年部名 | 氏名   |
|-----|------|------|-----|------|------|
| 会長  | 大台町  | 小野恵司 | 理事  | 朝明   | 山本真裕 |
| 副会長 | 東員町  | 水谷公孝 |     | 津北   | 北川貴之 |
|     | 津市   | 海野高義 |     | 大紀町  | 水口道成 |
|     | 大台町  | 森井数馬 |     | 玉城町  | 青山和宏 |
|     | 南伊勢町 | 加藤豊也 |     | 紀宝町  | 森溝和也 |
| 理事  | 紀北町  | 米田尚  | 監事  | 伊賀市  | 谷本僚平 |
|     | 楠町   | 鈴木隆尋 |     | 志摩市  | 松尾明津 |

定数 会長 1名 副会長 5名  
 理事 6名 監事 2名 計 14名

IV. 総会、理事会及び部長会議等

1 総会

(1) 通常総会

- ◇ 開催年月日 平成 24 年 5 月 12 日 (土)
- ◇ 場 所 松阪フレックスホテル
- ◇ 出 席 24 青年部 (内委任状出席 9 青年部)
- ◇ 提出議案 平成 23 年度事業報告並びに収支決算書の承認について

(2) 臨時総会

- ◇ 開催年月日 平成 25 年 3 月 16 日 (土)
- ◇ 場 所 松阪 華王殿
- ◇ 出 席 24 青年部 (内委任状出席 11 青年部)
- ◇ 提出議案 ① 平成 24 年度収支更正予算書(案)の承認について  
 ② 平成 25 年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)の承認について

2 正副会長会議

| 開催年月日       | 場 所        | 出席者数 | 議 事  |
|-------------|------------|------|--|
| H24. 10. 10 | 連合会<br>会議室 | 6 名  | ① 部長会議の開催について<br>② 青年部員資格の年齢制限について<br>③ 次期県青連役員について<br>④ 半期事業遂行状況報告について<br>⑤ その他 |



### 3 理事会

| 開催年月日       | 場 所               | 出席者数 | 議 事  |
|-------------|-------------------|------|--|
| H24. 5. 8   | 連合会<br>会議室        | 9名   | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 平成24年度通常総会について</li> <li>② 県青連部員増強運動表彰商工会について</li> <li>③ 県主張発表大会について</li> <li>④ 全青連災害復興支援事業 全国統一「100円玉募金」事業について</li> <li>⑤ 若手後継者育成事業（各ブロック講習会及びやる気枠）について</li> <li>⑥ 商工会青年部 全国統一事業「“絆”感謝運動」について</li> <li>⑦ 各委員会の再編について</li> </ul>                           |
| H24. 6. 5   | 連合会<br>会議室        | 9名   | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 県商工会青年部女性部主張発表について</li> <li>② 中部ブロック正副会長交流研修会について</li> <li>③ 中部ブロック商工会青年部交流研修会について</li> <li>④ 都道府県青連リーダー研修会の出席について</li> <li>⑤ 平成24年度商工会青年部全国大会に伴う顕彰について</li> <li>⑥ 各青年部長からの意見・提案を受けて</li> <li>⑦ その他</li> </ul>  |
| H24. 8. 2   | 津市<br>商工会<br>芸濃支所 | 8名   | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 若手後継者育成事業「やる気枠」の決定について</li> <li>② 中部ブロック正副会長交流研修会について</li> <li>③ 中部ブロック商工会青年部交流研修会について</li> <li>④ 青年部名簿の作成について</li> <li>⑤ 商工会青年部事業実施に伴う県青連PR等支援活動の実施について</li> <li>⑥ 平成24年度商工会青年部全国大会に伴う顕彰について</li> <li>⑦ 県青年部・女性部主張発表大会の反省点について</li> <li>⑧ その他</li> </ul> |
| H24. 10. 15 | 連合会<br>会議室        | 8名   | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 中部ブロック正副会長交流研修会の報告</li> <li>② 中部ブロック商工会青年部交流研修会の報告</li> <li>③ 第14回商工会青年部全国大会（徳島大会）について</li> <li>④ 青年部名簿の作成について</li> <li>⑤ 青年部資格の年齢制限について</li> <li>⑥ 部長会議の開催について</li> <li>⑦ 次期県青連役員について</li> <li>⑧ 半期事業遂行状況報告について</li> <li>⑨ その他</li> </ul>                |
| H24. 11. 15 | 連合会<br>会議室        | 7名   | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 平成24年度第1回商工会青年部部長会議の開催について</li> <li>② 商工会全国大会の参加について</li> <li>③ 事業等記録用ビデオカメラ購入について</li> <li>④ 第14回商工会青年部全国大会（徳島大会）について</li> <li>⑤ その他</li> </ul>  |

| 開催年月日       | 場 所               | 出席者数 | 議 事  |
|-------------|-------------------|------|--|
| H24. 12. 17 | 連合会<br>会議室        | 8名   | ①各委員会からの報告<br>②第14回商工会青年部全国大会（徳島大会）の参加者報告<br>③平成24年度・平成25年度事業スケジュールについて<br>④商工会青年部部長会議結果を踏まえた今後の活動について<br>⑤その他   |
| H25. 1. 13  | 四日市<br>じばさん<br>三重 | 10名  | ①各委員会からの報告<br>②臨時総会及び通常総会等のスケジュールについて<br>③県青連臨時総会の開催について<br>④県青連事業の円滑化について<br>⑤その他   |
| H25. 2. 20  | 連合会<br>会議室        | 9名   | ①各ブロック副会長・各委員会からの報告<br>②臨時総会開催の承認と内容について<br>③平成24年度収支更正予算書（案）について<br>④平成25年度事業計画並びに収支予算書（案）について<br>⑤若手後継者育成事業 平成24年度収支更正予算書（案）<br>平成25年度収支予算書（案）について<br>⑥部長会議の内容について<br>⑦その他 |
| H25. 3. 6   | 連合会<br>会議室        | 8名   | ①平成24年度収支更正予算書（案）の承認について<br>②平成25年度事業計画並びに収支予算書（案）の承認について<br>③若手後継者育成事業 平成24年度収支更正予算書（案）<br>平成25年度収支予算書（案）の承認について<br>④部長会議の内容について<br>⑤その他                                    |
| 計           | 9回                | 76名  |  |

#### 4 委員会

| 開催年月日       | 場 所    | 出席者数     | 議 事             |
|-------------|--------|----------|-----------------|
| H24. 5. 22  | 連合会会議室 | 5名       | 研修委員会           |
| H24. 12. 17 | 連合会会議室 | 5名<br>3名 | I T委員会<br>研修委員会 |
| H25. 1. 31  | 朝明商工会  | 6名       | I T委員会          |
| H25. 3. 3   | 連合会会議室 | 4名       | 研修委員会           |
| 計           | 4回     | 23名      |                 |

## 5 監査会

| 開催年月日      | 場 所    | 出席者数 | 議 事                   |
|------------|--------|------|-----------------------|
| H24. 4. 28 | 連合会会議室 | 2名   | 平成23年度青年部連合会事業及び会計の監査 |
| 計          | 1回     | 2名   |                       |

## 6 部長会議

| 開催年月日       | 場 所                        | 出席者数               | 議 事   |
|-------------|----------------------------|--------------------|---|
| H24. 11. 25 | 三重県総合文化センター内<br>男女共同参画センター | 15名<br>(内県青連役員等6名) | ① 商工会青年部全国大会の参加について<br>② 商工会青年部活動PR事業について<br>③ 各地域の青年部活動について<br>④ 商工会青年部名簿の作成と配布について<br>⑤ 商工会青年部情報伝達・共有について<br>(Facebook等の活用推進)<br>⑥ インターネット会議の導入について<br>⑦ 商工会青年部員の年齢制限について<br>⑧ 次期県青連役員を選出について<br>⑨ 県青連事業半期遂行状況報告について<br>⑩ その他 |
| 計           | 1回                         | 15名                |   |

## V. 事業

### 1 青年部組織の充実強化

#### (1) 部員増強運動

各種事業を実施し、部員の意識高揚と親睦を図るとともに、県下統一事業として部員増強運動を展開し、組織の強化拡充に努めた。(別表I参照)

#### (2) 青年部意識の高揚のため青年部スローガンの周知を行った。

青年部スローガン 「“動”～地域の先駆者として～」

#### (3) 広域的連携ネットワークの強化

交流を深め協力体制を強化するために交流懇親会を開催した。 3回

## 2 幹部研修会の開催（指定事業）

青年部幹部を対象として、青年部経営者及び青年部リーダーとしての資質の向上と意識の高揚を図るため研修会を開催した。

| 開催年月日      | 開催場所           | 出席者数 | 内容及び講師等  |
|------------|----------------|------|--|
| H24. 5. 12 | 松阪フレックス<br>ホテル | 22名  | ①幹部研修会<br>「未来の商工会青年部を考える」<br>講師 (株)アーリー・バード<br>代表取締役 三田 泰久 |
| H24. 7. 13 | 松阪 華王殿         | 73名  | 「地域を支える中小・小規模企業」<br>～青年部・女性部への期待～<br>講師 中小企業庁 長官 鈴木 正徳     |
| H25. 3. 16 | 松阪 華王殿         | 28名  | 「三重県商工会青年部の活性化」<br>講師 寒河江市商工会青年部<br>部長 木村 洋祐               |
| 計          | 3回             | 123名 |  |

## 3 県商工会青年部・女性部主張発表大会

◇開催年月日 平成24年7月13日（金）

◇場 所 松阪 華王殿

(1)主張発表県大会（◎印は、最優秀賞：○印は、優秀賞：以外は優良賞）

|     |           |         |         |
|-----|-----------|---------|---------|
| 発表者 | 北勢ブロック    | いなべ市商工会 | 林 正民    |
|     | 津・伊賀ブロック  | 伊賀市商工会  | 西井 栄次   |
|     | 松阪ブロック    | 松阪西部商工会 | 中林 幸一郎○ |
|     | 志摩・度会ブロック | 玉城町商工会  | 中森 正弥   |
|     | 東紀州ブロック   | 紀宝町商工会  | 玉置 一貴◎  |

(2)幹部研修会

「地域を支える中小・小規模企業」～青年部・女性部への期待～

講師 中小企業庁 長官 鈴木 正徳

4 中部ブロック青年部交流研修会の開催（指定事業）

中部ブロック 5 県の県青連幹部を対象として、県青連及び単位部会の運営の円滑化と組織の幹部としての資質向上並びに交流促進のため、中部ブロック商工会青年部交流研修会へ参加した。

| 開催年月日             | 開催場所                | 出席者数 | 内容及び講師等  |
|-------------------|---------------------|------|--|
| H24. 9. 13<br>～14 | 富山県<br>名鉄トヤマ<br>ホテル | 19名  | ① 商工会青年部主張発表中部ブロック大会<br>三重県代表<br>紀宝町商工会 玉置 一貴<br>② 講演会<br>「青年部の魅力と商工会の活用」<br>講師 全青連会長 宮窪 大作<br>「ITを活用した地域振興」<br>講師 (株)アクセスネット情報技研<br>専務取締役 中谷 英之 |
| 計                 | 1回                  | 19名  |  |

5 全国連主催商工会青年部指導者研修会（青年部主張発表全国大会）（指定事業）

商工会青年部のリーダーが一堂に会し、相互に触発しあいながら、新たな決意を固める大会に参加し商工会青年部の指導的立場にある幹部を対象に商工会青年部活動のリーダーとしての指導力を養うため指導者研修へ参加した。

| 開催年月日           | 開催場所         | 出席者数 | 内容及び講師等  |
|-----------------|--------------|------|--|
| H25. 2. 6<br>～7 | アスティ<br>とくしま | 39名  | ① 商工会青年部主張発表全国大会<br>② 講演会<br>「阿波踊りから学ぶ地域活性化の原点・<br>青年経営者へのメッセージ」<br>講師 娯茶平七代目連長 岡 英昭<br>四国放送アナウンサー<br>遠藤 彰良<br>③ 全国商工会青年部長会議 |
| 計               | 1回           | 39名  |  |

6 若手後継者等育成事業（経営力向上研修）（指定事業）

経営者及び後継者の育成としての必要な経営知識の修得をねらいとした研修事業を実施した。

【開催回数：24回】

| ブロック名     | 開催月日        | 場 所             | 出席者数 | 内 容   |
|-----------|-------------|-----------------|------|---|
| 北 勢       | H24. 9. 10  | 東員町商工会          | 18 名 | 自社の財務状況を知ろう<br>中小企業診断士 伊藤 伸司                          |
|           | H24. 10. 4  | 朝明商工会館          | 21 名 | 名刺力で業績をアップする方法<br>名刺コンサルタント 名倉 信一                     |
|           | H24. 11. 12 | 朝明商工会館          | 10 名 | これだけは知っておきたいビジネスマナー講座<br>(有) 幸プランニング 長野 ゆき子           |
|           | H24. 12. 4  | ニュー<br>ハートピア    | 17 名 | 想いが伝わるコミュニケーション術<br>荒生 暁子                             |
|           | H25. 2. 5   | 菰野町商工会館         | 17 名 | 仕事のための I T 活用術<br>稲垣 博文                               |
| 津・<br>伊 賀 | H24. 7. 6   | プラザ洞津           | 37 名 | 中小企業の銀行対策『次世代に残せる中<br>小企業を創造する』<br>北出経営事務所 代表 北出 典雅   |
|           | H24. 11. 6  | 伊賀市商工会館         | 11 名 | F a c e b o o k セミナー<br>(合) アイコミュ 代表 大西 恵美            |
|           | H24. 11. 20 | 伊賀市商工会館         | 12 名 | F a c e b o o k セミナー<br>(合) アイコミュ 代表 大西 恵美            |
|           | H25. 1. 20  | 伊賀市商工会館<br>青山支所 | 14 名 | 「若手後継者の経営意識改革」～頭を柔<br>らかくする勉強会～<br>中小企業診断士 澤 芳美       |
|           | H25. 1. 26  | サンピア伊賀          | 22 名 | 新しい経営のかじり方「ワンアウト満塁」<br>丸夕田中青果加工 (株)<br>代表取締役社長 田中 愛一郎 |

| ブロック名     | 開催月日        | 場 所                 | 出席者数 | 内 容   |
|-----------|-------------|---------------------|------|---|
| 松 阪       | H24. 6. 12  | グリーン<br>プラザ<br>おおだい | 52 名 | 経営革新の必要性～財務状況と資金計画<br>の策定から～<br>株式会社アテナソリューション<br>代表取締役 立石 裕明 |
|           | H24. 10. 16 | 明和町<br>商工会館         | 10 名 | わかりやすい経営<br>税理士 田代 和生   |
|           | H24. 12. 18 | 多気町<br>商工会館         | 21 名 | よくある相談契約とは？相続とは？<br>北勢商工会広域連合 井関 敏彰                           |
|           | H25. 1. 17  | 明和町<br>商工会館         | 19 名 | ビジネストークについて<br>(株) リントス 里中 綾子                                 |
|           | H25. 2. 22  | 大台町<br>商工会館         | 10 名 | 若手後継者及び後継者として必要な心構えについて<br>大台町商工会 事務局長 井野 和正                  |
|           | H25. 2. 26  | 明和町<br>商工会館         | 12 名 | 為替からみる景気の動向<br>(株) 百五経済研究所 中畑 裕之                              |
|           | H25. 3. 9   | 大台町<br>商工会館         | 8 名  | 経営者・後継者に必要な経営のお勉強<br>三重県商工会連合会<br>事務局次長 村田 裕昭                 |
| 志摩・<br>度会 | H24. 9. 27  | 志摩市<br>商工会館         | 20 名 | 債権管理の基礎知識<br>(株) 百五経済研究所 中村 哲也                                |
|           | H24. 11. 2  | 度会町<br>商工会館         | 18 名 | 決算書の有効活用<br>(株) ソフィア 松原 智恵蔵                                   |
|           | H25. 1. 24  | 小俣図書館<br>2 F 会議室    | 22 名 | 経営革新を使った事業承継・事業再生<br>株式会社アテナソリューション<br>代表取締役 立石 裕明            |

| ブロック名 | 開催月日       | 場 所         | 出席者数 | 内 容                                |
|-------|------------|-------------|------|------------------------------------|
| 東紀州   | H24. 7. 9  | 紀北町<br>商工会館 | 12名  | F a c e b o o k ・クラウド活用講座<br>稲垣 博文 |
|       | H24. 12. 6 | 紀北町<br>商工会館 | 21名  | 経理基礎講座<br>塩谷 真人                    |
|       | H25. 1. 25 | 紀北町<br>商工会館 | 17名  | ビジネスマナー講習<br>広瀬 由紀子                |
|       | H25. 3. 5  | 紀北町<br>商工会館 | 12名  | ステキ写真基礎講座<br>みやちとーる                |

#### 7 青年部手帳（インパルス）のあっせん

部員意識の高揚と組織強化対策の一環として、全青連が作成した青年部手帳（インパルス）のあっせんを行った。

◇あっせん部数 491部

#### 8 指導資料の作成

青年部の運営及び活動の資料として、組織・予算・事業等の実態をまとめた「青年部の現況」を作成して活用した。

#### 9 事業研究の実施

情報化対策基盤整備事業の実施

IT委員会において、県青連のホームページ等を活用した、青年部員活動等情報発信及び商工会青年部員のネットワーク構築のための研究を行った。

また、商工会青年部名簿の作成要望が多かったことから、青年部員情報を収集して名簿を作成した。

#### 10 全青連 災害復興支援事業 全国統一「100円玉募金」事業の実施

今後の災害発生時に被災地域の青年部による復旧・復興活動の支援などに広く活用し、全国の青年部員が一丸となって、全国規模での相互扶助を図ることを目的として、100円玉募金を行った。（送金金額：98,600円）

また、小俣町商工会青年部より、東日本大震災復興支援義援金を預かり、全国商工会連合会の受付窓口へ送金した。



1 1 全青連等、関係機関事業への参加及び協力状況

(1) 全青連等の事業内容

| 事業名等                  | 開催年月日          | 場所     |
|-----------------------|----------------|--------|
| 全青連通常総会               | H24. 5. 14～15  | 岩手県盛岡市 |
| 三重県商工会連合会通常総会         | H24. 5. 30     | 津市     |
| 三重県青連OB会              | H24. 6. 29     | 津市     |
| 全青連リーダー研修会            | H24. 7. 3～4    | 東京都    |
| 中部ブロック県青連正副会長交流研修会    | H24. 8. 29～30  | 富山県富山市 |
| 富山県青連・女性連結成五十周年記念式典   | H24. 11. 5～6   | 富山県富山市 |
| 日本商工会議所青年部第30回全国会長研修会 | H24. 11. 16    | 津市     |
| 都道府県青連会会長会議           | H24. 11. 27～28 | 東京都    |
| 三重県「小さな企業」未来会議        | H24. 12. 12    | 津市     |
| 三重県青連OB会              | H25. 1. 26     | 津市     |
| 全青連臨時総会               | H25. 3. 26～27  | 沖縄県    |
| 三重県商工会連合会臨時総会         | H25. 3. 27     | 津市     |
| 県内商工会青年部事業等への参加       | 随時             |        |

1 2 表彰関係

(1) 個人に関する表彰

該当なし

(2) 青年部連合会長感謝状の贈呈

部員増強運動推進優良青年部（平成24年度実績による）

8名以上の新規加入 菰野町

H23年度末正部員数15%以上の新規加入 木曾岬町・東員町・玉城町

平成24年度 部員増強運動実施状況

〈別表I〉

| 商工会名 | 加入状況 |      | 部員数     |        | 商工会名 | 加入状況 |      | 部員数          |              |
|------|------|------|---------|--------|------|------|------|--------------|--------------|
|      | 部員   | 内準部員 | 23年度末   | 24年度末  |      | 部員   | 内準部員 | 23年度末        | 24年度末        |
| 桑名三川 | 2    | 0    | 34(34)  | 34(34) | 明和町  | 1    | 1    | 15(14)       | 16(14)       |
| 木曾岬町 | 4    | 0    | 18(17)  | 21(19) | 大台町  | 0    | 0    | 41(33)       | 34(33)       |
| いなべ市 | 7    | 1    | 100(93) | 95(88) | 大紀町  | 2    | 0    | 20(20)       | 15(15)       |
| 東員町  | 3    | 0    | 21(20)  | 24(24) | 玉城町  | 2    | 0    | 12(12)       | 14(14)       |
| 菰野町  | 8    | 0    | 56(56)  | 53(52) | 南伊勢町 | 4    | 0    | 35(33)       | 32(30)       |
| 楠町   | 1    | 1    | 19(17)  | 18(15) | 小俣町  | 2    | 0    | 25(18)       | 25(18)       |
| 朝明   | 12   | 10   | 75(40)  | 72(32) | 度会町  | 1    | 0    | 30(25)       | 27(24)       |
| 津北   | 1    | 0    | 16(16)  | 14(14) | 志摩市  | 5    | 1    | 74(63)       | 77(63)       |
| 津市   | 0    | 0    | 65(52)  | 56(44) | 紀北町  | 7    | 6    | 59(33)       | 62(31)       |
| 伊賀市  | 4    | 3    | 67(33)  | 65(34) | 御浜町  | 0    | 0    | 19(19)       | 19(19)       |
| 松阪北部 | 1    | 0    | 27(26)  | 19(18) | 紀宝町  | 4    | 1    | 40(35)       | 41(35)       |
| 松阪西部 | 9    | 6    | 33(24)  | 35(21) | 合計   | 81   | 31   | 955<br>(763) | 917<br>(718) |
| 多気町  | 1    | 1    | 54(30)  | 49(27) |      |      |      |              |              |

( )内は正部員数

## 平成24年度 収支決算書

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

(収入の部)

(単位：円)

| 科 目                | 当初予算額            | 更正予算額            | 決 算 額            | 比較増減<br>(△は減)  | 備 考   |
|--------------------|------------------|------------------|------------------|----------------|---|
| <b>1. 経常収入</b>     | <b>2,000,000</b> | <b>1,760,000</b> | <b>1,760,000</b> | <b>0</b>       |   |
| (1) 会 費            | 960,000          | 960,000          | 960,000          | 0              | @40,000×24 部会                                     |
| (2) 県連助成金          | 800,000          | 800,000          | 800,000          | 0              | 一般助成金 800,000                                     |
| (3) 全国連助成金         | 0                | 0                | 0                | 0              |   |
| (3) 特別賦課金          | 240,000          | 0                | 0                | 0              | 中部B大会負担金等   |
| <b>2. 臨時収入</b>     | <b>70,000</b>    | <b>86,000</b>    | <b>75,258</b>    | <b>△10,742</b> |   |
| (1) 引当金繰入収入        | 0                | 0                | 0                | 0              |   |
| (2) 雑収入            | 70,000           | 86,000           | 75,258           | △10,742        | 青年部手帳あっせん 24,550<br>すこやか共済手数料 50,371<br>預金利息他 337 |
| <b>3. 前期繰越収支差額</b> | <b>966,000</b>   | <b>1,083,000</b> | <b>1,082,544</b> | <b>△456</b>    |   |
| (1) 前期繰越収支差額       | 966,000          | 1,083,000        | 1,082,544        | △456           |   |
| 合 計                | 3,036,000        | 2,929,000        | 2,917,802        | △11,198        |   |

(支出の部)

(単位：円)

| 科 目            | 当初予算額            | 更正予算額            | 決 算 額            | 比較増減<br>(△は減)   | 備 考   |
|----------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|---|
| <b>1. 事業費</b>  | <b>960,000</b>   | <b>668,000</b>   | <b>567,740</b>   | <b>△100,260</b> |   |
| (1) 総合振興費      | 520,000          | 466,000          | 365,929          | △100,071        | 青年部事業参加費 22,440<br>全国連事業参加費 65,000<br>中部ブロック事業参加費 233,489<br>関係団体協賛等 45,000                 |
| (2) 研修事業費      | 90,000           | 35,000           | 34,958           | △42             |   |
| (3) 大会開催費      | 100,000          | 109,000          | 109,089          | 89              | 県大会 109,089   |
| (4) 調査研究事業費    | 100,000          | 43,000           | 42,518           | △482            |   |
| (5) 事業研究費      | 150,000          | 15,000           | 15,246           | 246             | 県青連HP維持等運営費   |
| <b>2. 管理費</b>  | <b>2,066,000</b> | <b>1,197,000</b> | <b>1,167,036</b> | <b>△29,964</b>  |   |
| (1) 旅 費        | 628,000          | 109,000          | 99,130           | △9,870          | 青年部事業旅費 26,860<br>全国大会参加費 36,570<br>全青連会議旅費<br>青年部全国大会旅費<br>中部ブロック会議旅費<br>関係機関会議等旅費 35,700  |
| (2) 会議費        | 1,002,000        | 758,000          | 750,778          | △7,222          | 通常総会 119,853<br>臨時総会 209,180<br>正副会長会議 27,440<br>理事会費 328,875<br>部長会議費 4,990<br>委員会費 60,440 |
| (3) 雑 費        | 266,000          | 61,000           | 47,928           | △13,072         | 事務諸経費等  |
| (4) 負担金        | 170,000          | 169,000          | 169,200          | 200             | 全青連会費   |
| (5) 事業準備引当費    | 0                | 100,000          | 100,000          | 0               |   |
| <b>3. 予備費</b>  | <b>10,000</b>    | <b>0</b>         | <b>0</b>         | <b>0</b>        |   |
| (1) 予備費        | 10,000           | 0                | 0                | 0               |   |
| <b>4. 収支差額</b> | <b>0</b>         | <b>1,064,000</b> | <b>1,183,026</b> | <b>119,026</b>  |   |
| (1) 収支差額       | 0                | 1,064,000        | 1,183,026        | 119,026         |   |
| 合 計            | 3,036,000        | 2,929,000        | 2,917,802        | △11,198         |   |

## 貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

| 科 目    |                  | 金 額                        | 科 目      |                 | 金 額                        |
|--------|------------------|----------------------------|----------|-----------------|----------------------------|
| 資<br>産 | 流動資産<br>普通預金     | ( 1,183,026 )<br>1,183,026 | 負<br>債   | 流動負債            | ( 0 )                      |
|        | 引当資産<br>運営基金引当預金 | ( 4,526,152 )<br>2,410,678 |          | 引当勘定<br>運営基金引当金 | ( 4,526,152 )<br>2,410,678 |
|        | 事業準備引当預金         | 2,115,474                  |          | 事業準備引当金         | 2,115,474                  |
|        | 固定資産<br>器具備品     | ( 103,988 )<br>103,988     |          | 残高勘定<br>器具備品残高  | ( 103,988 )<br>103,988     |
|        |                  |                            | 次期繰越収支差額 |                 | 1,183,026                  |
| 合 計    |                  | 5,813,166                  | 合 計      |                 | 5,813,166                  |

## 財 産 目 録

平成 25 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

| 科 目              |  | 摘 要                   | 金 額           |
|------------------|--|-----------------------|---------------|
| 資<br>産<br>の<br>部 | 流動資産<br>普通預金   | 百五銀行県庁支店<br>1,183,026 | ( 1,183,026 ) |
|                  | 引当資産<br>定期預金   | 百五銀行                  | ( 4,526,152 ) |
|                  | 〃  | 県庁支店 809,892(事)       | 4,526,152     |
|                  | 〃  | 県庁支店 390,239(運)       |               |
|                  | 〃  | 県庁支店 909,944(運)       |               |
|                  | 〃  | 県庁支店 606,055(運)       |               |
|                  | 〃  | 県庁支店 404,440(運)       |               |
|                  | 〃  | 県庁支店 503,632(事)       |               |
|                  | 〃  | 県庁支店 501,875(事)       |               |
|                  | 〃  | 県庁支店 300,075(事)       |               |
|                  | 県庁支店 100,000(運)  |                       |               |
| 固定資産<br>器具備品     | 県青年部連合会長之印 10,000<br>青年部旗ポール (2セット) 10,800<br>県青年部連合会長表彰印 29,870<br>青年部旗 10,800<br>ビデオカメラ 42,518 | ( 103,988 )           |               |
| 合 計              |  |                       | 5,813,166     |
| 負<br>債<br>の<br>部 | 流動負債   |                       | ( 0 )         |
|                  | 引当勘定<br>運営基金引当金  | 運営資金として引当 2,410,678   | ( 4,526,152 ) |
|                  | 事業準備引当金  | 事業準備資金として引当 2,115,474 |               |
|                  | 残高勘定<br>器具備品残高   | 器具備品対照勘定残高            | ( 103,988 )   |
| 合 計              |  |                       | 4,630,140     |
| 次期繰越収支差額         |  |                       | 1,183,026     |

(参考)

## 平成 24 年度 三重県商工会連合会青年部事業費決算

(県連合会本会計より抜粋)

(単位：円)

| 科 目              | 当初予算額            | 更正予算額            | 決 算 額            | 備 考               |
|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------|
| <b>1. 指定事業</b>   | <b>2,603,000</b> | <b>2,650,000</b> | <b>2,651,340</b> |                   |
| (1) 青年部幹部研修会費    | 449,000          | 651,000          | 585,680          | 幹部研修会 3回          |
| (2) 指導者研修会出席旅費   | 123,000          | 684,000          | 701,740          | 全国連主催研修会          |
| (3) 中部ブロック交流研修会費 | 231,000          | 120,000          | 120,660          | 中部ブロック青年部連合会交流研修会 |
| (4) 青年部活動推進費     | 1,800,000        | 1,195,000        | 1,243,260        | 経営力向上研修事業         |

# 監 査 結 果 報 告 書

三重県商工会青年部連合会の平成 24 年度における事業報告、収支決算書の提出を受け、監査を行いましたので次のとおりその結果を報告いたします。

- 1 監査実施年月日 平成 25 年 4 月 26 日 (金)
- 2 実施場所 三重県商工会連合会 会議室
- 3 立会人 会長 小野 恵司
- 4 監査した書類 平成 24 年度事業報告書並びに収支決算書及び関係書類
- 5 監査結果 上記のとおり監査をした結果、その内容は適正であることを確認しました。

平成 25 年 4 月 26 日

監 事 谷 本 僚 平 印

〃 松 尾 明 津 印





## 第2号議案

任期満了に伴う役員改選について

(参 考)

## 三重県商工会青年部連合会内規（抜粋）

(役員ブロック別定数及び資格)

第4条 規程第9条に定める役員ブロック別定数は、次のとおりとする。なお、理事については、県青連の推薦によりブロックの定数以外に2名置くことができるものとする。

ブロック別役員定数

| ブロック名                                | 会 長         | 副会長         | 理 事                          | 監 事         |
|--------------------------------------|-------------|-------------|------------------------------|-------------|
| 北 勢<br>津・伊賀<br>松 阪<br>志摩・度会<br>東 紀 州 | 全地区から<br>1名 | 各ブロック<br>1名 | 各ブロック<br>1名<br>推 薦 枠<br>2名以下 | 全地区から<br>2名 |
| 計                                    | 1名          | 5名          | 7名以下                         | 2名          |

2 規程第9条に定める役員資格は次のとおりとする。

| 役 職 名                    | 資 格  | 年 令                         |
|--------------------------|--|-----------------------------|
| 会 長<br>副会長<br>理 事<br>監 事 | 商工会青年部役員（部長、副部長、常任委員、監査委員）または、役員経験者<br>ただし、部員加入歴3年以上とする。<br>なお、部員加入の基準日は、加入月日の属する年度の4月1日とする。 | 満39才以下の者<br>(毎年度4月1日<br>現在) |

